

相原駅周辺においては、2006年より3年間、地元・東京都・町田市の3者による「相原駅周辺街づくり及び都道整備検討会」において検討が進められ、提言書「相原駅周辺街づくりに向けて」が2010年4月に提出されました。

この提言書を踏まえて、今年度からは法政大学の協力を得ながら具体的な街づくりの計画作成に向けた検討を進めてまいりたいと考えております。

相原の魅力を活かしたまちづくりに向けて、今回の講演会を開催しました。

町田市相原地区まちづくり講演会 (法政大学 陣内教授講演会)を開催しました。



イタリアの小さな町のまちづくり ～チッタスロー～

イタリアは日本と同様、20世紀後半に大都市に人が集中し、郊外や山間部の町では活力が失われていましたが、1980年代以降、イタリアの小さな町では、「スローフード」の考えを発展させた、チッタスロー（スローシティ）の考え方のもと、自分たちの街の「歴史」と「自然」から、街のアイデンティティを創り上げ、町の再生を実現させてきました。ヴェローナ、オルチャ川流域の複数の町、トラニーなどの町で様々な取り組みが成功しています。



農村の別荘を改築してホテル・レストランに再生（ヴェローナ）



何でもない田園風景が世界遺産に。
(オルチャ川流域)



ちょっとした飾りつけで古い建物を魅力的なお店に。（トラニー旧市街）

町の再生に大切なことは、昔ながらの建物や農村風景を、ただ保存するのではなく、今の人が喜ぶようなものにつなげていくことです。

これらの町も30年前はまったく関心を持たれていませんでした。風景というものの見方は時代によって大きく変わるものなのです。こういった視点は、国や風土が異なってもまちづくりの参考になると思います。

東京の地域再生 ～まちの発掘、水、地域の構造～

江戸は、自然と人工物が独特の組み合わせをもって発展してきた町であり、今でも例えば谷中は、複雑な地形、寺社等の聖なる空間、路地などにより街全体として魅力ある場所になっています。

谷中も1980年代に「発掘」された場所なのです。

江戸の町に多くあった川や水路も長いこと忘れられてきましたが、最近ようやく水辺が見直されはじめ、水辺に人が戻ってきています。



人が戻ってきた水辺の風景。（お台場）



水上でコンサート。お客さんもボートで。（外濠）



複雑な地形と路地が魅力の街。（谷中）

多摩地域では、古く縄文時代から川沿いに人が住み、水の湧く大切な場所に寺社や城山が置かれてきました。

今は鉄道駅を中心に新しくできた街が中心に見え、昔とは違った姿になりつつも、水とのつながりを持つ名残は古い道筋などに残っています。

そのようなものを手がかりに昔の地域の構造を掘り起こすことが大切です。古い建物などだけでなく、地域の構造がその地域の大切な資産なのです。



相原のまちづくりは ～地域の資産の発掘から～

このような例を参考に、相原の地域の資産というものを、みなさまと一緒に探していきたいと思っています。

少し見させていただいた中でも例えばこんな資産が相原には息づいています。

地元の学生が経営しているお店



緑に囲まれた水辺



受け継がれる田園風景



生垣も大切な資産



蛇行する河川



普段の生活でなんとなく目にしているものを、改めて「こういう考え方でできてきたんだ」ということを、もう一度見直してみることが大切ではないでしょうか。

そうすることが相原らしい誇れるまちづくりにつながるものと考えます。

会場からのご質問とその回答

相原地区連合町内会長 横溝廣喜氏 コメント

Q 自然を残すことは実際にはとてもお金も労力もかかるものなので、残せるような仕組みも必要ではないか。また、外の人が見てきれいと思う街もよいが、地元の人の生活が何より大切ではないか。

A 私も自分の体験から自然の維持管理の難しさはよくよく感じています。ただ、苦労は多いかもしれないが、客観的にみてよいものはやはり残していくことがよいものであり、地域ぐるみで支えていくことができればよい、と考えています。(陣内)

地域の人の生活を第一に、訪れる人にも良い街を皆さんと一緒に考えたい。(町田市)

Q イタリアでは、まちづくり協会(チッタスロー協会)の認定制度があるということだが、日本での動きはどのようになっているのか。

A 日本では、地域それぞれのまちづくりの活動は盛んだが横のつながりは薄い状況です。これから、ということだと思いますが、個人的にはすべてがひとつにまとめることが重要とは考えていません。(陣内他)

今回の講演で、地元の人では気がつかない相原の魅力・良いところを再認識しました。みなさんが相原の魅力を活かして、自分たちが暮らしやすい街づくりを考えていけたらいいと思います。ぜひ、勉強会等にご参加ください。

今後のスケジュール：第一回勉強会を11月2日に開催いたします。

相原駅周辺のまちづくりについては、今後、勉強会の開催やニュースの発行を行っていき、2,3月頃には協議組織の立ち上げを予定しています。

9/23(開催済) 相原地区まちづくり講演会

10/10 相原ふれあいフェスティバル

・パネル展示

・まちづくりニュースvol1発行

今ココ
です!

11/2開催 まちづくり勉強会(第一回)



第一回勉強会を皮切りに

勉強会を複数回開催する予定です。

開催回数・日時は未定ですが、

決まり次第順次お知らせしていきます。

2,3月 協議組織の立ち上げ

第一回勉強会は以下の日時・テーマで開催いたします。

みなさまのご参加をお待ちしております。

◆開催日時・会場

日時 11月2日(火曜日) 午後7時～

会場 堺市民センター2階大ホール

◆テーマ

「あなたから見たまちづくりへの期待と心配ごと」

問い合わせ先 町田市都市づくり部まちづくり推進課
TEL 042-709-0642